

地域の皆様と共に歩んで…これからも

福島県認知症介護指導者 達 乃介

キーワード：
地域の皆様と共に・共に支え合う地域づくり・地域交流

活動の概要(活動の主体:法人)

【活動目的】

「健康」とは「社会参加」があってこそ維持できるものであり、「誰もが社会参加できるための地域づくり」が重要と捉え、地域の皆様とともに健康寿命を伸ばす取り組みや、共に支え合う地域づくりに寄与すべく、2016年からYY地域交流活動として、参加型の研修や体験、学びの場としての活動を開始した。

*YYとはワイワイ賑やかに楽しくの略語で、私たちの地域交流活動の目的となっている。

【活動内容】

YY健康教室、YY体験型研修、YY介護教室、YY体験塾と4つの活動に分け実施している。YY健康教室は地域の公民館や集会所に出向いて実施し、YY体験型研修・YY介護教室・YY体験塾は特別養護老人ホームうねめの里・地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめの地域交流室を活用し実施している。

活動のきっかけ、背景(指導者として・法人職員として)

法人理念「奉仕と平等な人間愛」、基本方針「地域の中で、共に笑い、共に悲しみ、そして共に生きていく。共に暮らしていく」に基づき、地域共生社会を支える福祉の専門拠点として、地域の皆様とともに健康寿命を伸ばす取り組みや、共に支え合う地域づくりを実践していくために2016年11月よりYY健康教室を開始し、2017年2月からYY体験型研修を開始、2018年11月からYY体験塾を開始、2019年からYY介護教室を開始した。活動を通して、法人資源(福祉の専門職としての知識・技術)と地域資源を活用したテーマ設定により、地域の「人と経済と環境」の活性化の好循環を図っている。また、学生・地域住民の方々向けの認知症サポーター養成研修や認知症の方との関わり方に関して映像を制作し理解を深めていただけるよう取り組んでいる。

活動の経過と成果

【活動の経過】

YY地域交流活動として、2016年8月 市内専門学校の生徒向けに認知症サポーター養成研修実施(73名)YY体験型研修として、2017年8月 市内専門学校の生徒向けに認知症サポーター養成研修実施(43名)や2019年9月 地域住民向けに「オレンジリング眠っていませんか?」というテーマで研修開催(50名)その他、様々なテーマで2017年～2019年までに5回開催し延べ268名参加。YY健康教室として、運動や体操を中心としたフレイル対策をテーマに2016年～2019年までに12回開催し延べ194名参加。YY介護教室として、排せつ・食事・入浴・福祉用具・リラクゼーションをテーマに2019年から3回開催し延べ100名参加。YY体験塾として、地域の方々に講師を依頼し茶道体験やしめ縄リース作り等の様々なテーマで保育園児から高校生を対象に2018年～2020年までに16回開催し延べ、197名参加。



【活動の成果】

2016年からYY地域交流活動として様々なテーマで実施してきて延べ1042名の方に参加していただき、共に支え合う地域づくりに寄与できていると感じる。また、この取り組みが第1回こおりやまSDGsアワードを受賞。

今後の展望

YYカフェ(優しく・寄り添う認知症カフェ)の設置とYYバス(地域の皆様が社会参加するワイワイお手伝いバス)の運行を計画している。子どもたちと高齢者のふれあいの場を継続的に持ち、共に支え合う地域づくりに寄与していきたい。また、子ども達に介護の仕事に憧れを抱いてもらえるよう職員一人一人が専門性を磨き、地域に発信していきたい。

こちらの事例報告は、「認知症介護指導者養成研修等のアウトカム評価に関する調査研究事業報告書(令和2年度老人保健健康増進等事業)」の巻末資料【認知症介護指導者の活動事例】からの抜粋です。